大津市立幼稚園・保育園のあり方の方針（概要版）

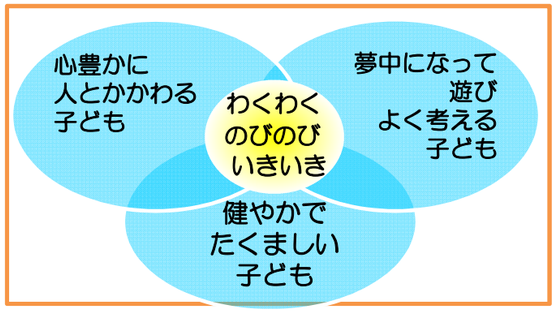
子ども達にとって、望ましい幼児教育・保育の環境を整えます

１．大津市幼児教育・保育の基本理念・目指す子ども像

大津市幼児教育・保育の基本理念

すべての子どもたちが愛されることを基盤に、「心豊かにたくましく生きる力」を育む。

- 乳幼児期にふさわしい生活と遊びを保障します。
- 一人一人のよさと可能性を伸ばします
- 子どもたちの「夢と志」を育てます。



※出典：大津市幼児教育・保育共通カリキュラム（原案）

２．市立幼稚園運営の今後のあり方の検討

「心豊かにたくましく生きる力」を育むために

幼稚園教育の基本である「環境を通して行う教育」の充実

教育的観点からの
集団の適正規模の確保

教育・保育施設の
効果的・効率的な運営体制の構築

幼稚園規模の適正化

１小学校区１市立幼稚園の見直し

市立幼稚園の再編

①市立幼稚園の適正配置
- ○ １学級の園児数　４歳児２０人以上　５歳児２５人以上
- ○ 各学年の学級数　２学級以上

②幼保一元化の取組
- ○ 保育園との一体的な運営
- ○ 園児数が少ない地域を中心として、認定こども園への移行などの取組の促進

３．市立保育園運営の今後のあり方の検討

市立保育園の機能強化

保健福祉ブロック内で中心的な役割を果たしながら、私立保育園との連携を強化し大津市全体の教育・保育の質の向上に努めます。
○地域の保育水準の向上
○障害児保育をはじめ、支援が必要な乳幼児への保育の充実
○地域の子育て支援の拠点としての役割の充実

市立保育園運営の検討

効果的・効率的な保育園運営の観点から、市立保育園として果たしてきた教育・保育の質の確保を考慮しつつ、保育所の運営に関して協定を結び、市として一定の関与をする「公私連携保育法人」への運営形態の移管等について検討をします。

４．就学前教育・保育の充実について

これからの幼稚園・保育園の果たすべき役割や求められる変化をふまえ、地域における就学前教育・保育のセンターとして、その充実に努めます。

（１）就学前教育・保育の質の向上
- ○幼稚園教諭や保育士等の資質や専門性の向上に努めます。
- ○「幼児教育・保育共通カリキュラム」の策定と、家庭向けの「子育てガイドブック」の作成を進めます。

（２）市立幼稚園における３年保育導入の検討
私立幼稚園や認定こども園の地域ごとの設置状況等も考慮しながら、全市的な視野に立った市立幼稚園の再編と共に、民間も含めた幼保連携型認定こども園への移行も視野に入れつつ、３年保育導入の具体的な検討を進めます。

（３）市立と私立の連携の強化
（４）保幼小中連携・接続の強化
保育園・幼稚園・認定こども園と小学校・中学校との連携を通じた円滑な接続の支援に取り組みます。

（５）子育て支援機能の強化
（６）市長部局と教育委員会の連携・協力

５．今後の予定について

今回策定した「大津市立幼稚園・保育園のあり方の方針」に基づき、今年度、具体的な実施計画（案）を　策定することとしています。